

① 業務改善事例	
職場ドック該当事例	
②府民サービス向上事例	○

チーム名	F K M 4 6
担当者 【所属名】	教育庁指導部高校教育課 山下俊彦(け-ト-ア-ヒ-)
	スタッフ 嶋田 寛子 中村 高志 谷岡 由紀子
	小西 良尚 森本 義則 宮島 勇二
	森野 公之 藤井 あゆみ

タイトル	～えっ！？Σ(・▽・)/ フリツコウコウってこんなにすごいの？！～ 府立高校の魅力をもっともっと知ってもらうために
アピール ポイント	子どもたちや保護者はもちろんですが、塾にまでほめられちゃいます。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ○社会の変化、中学生・保護者のニーズの多様化などにより、府立高校の特色化推進の必要性と、学校を選べる選抜方法への見直し ○進路選択時に、よりきめ細やかな情報提供が必要 <p style="text-align: center;">↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ただ単に進路選択時に情報提供するのではなく、普段の生活のなかで府立高校の存在を身近に感じることが大切
改善 内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度から2年がかりで実施 ○民間の視点を取り入れた各高校の広報活動刷新（プロによる実践研修） ○全国的にめずらしい高校のプランディング ○全ての公立高校の魅力を伝えるスクールガイドブックの作成 ○府立高校を知ってもらう、イラストマップの作成 ○フライヤー、トートバッグ、缶バッジの作成やスタンプラリーの実施など、イメージアップ活動の実施 ○7,000名以上来場の公立高校合同説明会をはじめとする説明会を複数回実施 ○イオンモール高の原での府立高校生フェスティバルや高校生レストランなどの、体験できる・ふれあえるイベントを実施 ○HPでの情報充実 (Myスクールナビ京都、迅速な入試情報、フラッシュでイベント告知など) ○積極的なパブリシティ発信
成果	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生や保護者だけでなく、その他多くの府民の皆様から「府立高校のことがよく分かった」、「そんなことまでしてるんだ」等の感想をいただきました。 ○当課はもちろんのこと、府立高校の教職員の「広報」に対する意識改革が進みはじめています。 ○各新聞が府立高校の記事をより多く掲載していただけるようになりました。 (平成24年度トータル約1,200件 平成25年度2月末まで約1,300件)
今後の 展開	<ul style="list-style-type: none"> ○前例なんかにとらわれない「発案・手法・スピード」での戦略的広報 ○より高い意識を持った、より多くの『府立高校広報マン』を育てます！ ○フェイスブックの開設など、一層のスピード感ある情報発信実現へ

創ろう、未来!



京都府立 高校



46 KYOTO PREFECTURAL HIGH SCHOOLS



賄員一人一人が
販賣担当

